

令和元年度 公民館事業報告

資料1-1

亀田地区公民館		[R02.03.31現在]														
重点化	番号	事業名	事業内容	R元 予算 (千円)	R元 決算 (千円)	開 設	対 象	回 数	時 間	開 催 月	募 集 人 数	応 募 人 数	参 加 者 数	延 参 加 数	連 携・共 催 (特記事項)	
1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	コミュニティ・コーディネーター育成講座	地域の課題解決に対する取り組みの中心的役割を担うコミュニティ・コーディネーターを育成「防災」をテーマにした講座とフィールドワーク	180	194	1	成人	3	午後	8.9月	30	24	24	63	江南区自治協議会、江南区地域総務課、曾野木・横越地区公民館	
	2	地域連携事業【夏休みお楽しみ会】早通小「粘土細工」	誰もが安心して暮らせる地域づくりのために、地域の大人や子どもの学習、体験活動を通して地域愛の醸成、世代間交流	50	6	1	総合	1	午前午後	8月	30	24	24	24	早通小学校区コミュニティ協議会・早通小学校※コロナ協予算	
	3	子ども夏まつり in KAMEDA	亀田地区青少年育成協議会と連携し科学に関する工作体験活動	-	-	1	少年	1	午後	8月	-	-	135	135	亀田地区青少年育成協議会・亀田中学校生徒ボランティア・亀田東児童館※育成協予算	
	4	学校連携事業【公民館出前】大淵小「おふちろひの部屋」	学校へ出向き、空き教室等を利用した講座	-	21	1	総合	4	午前	7.9.10.11月	16	21	21	56	大淵小学校地域教育コーディネーター企画等会議:2回	
	5	学校連携事業【公民館出前】亀中「かわいい粘土細工」	学校へ出向き、空き教室等を利用した講座	65	6	1	成人	1	午前	12月	10	9	9	9	亀田中学校地域教育コーディネーター	
	6	学校連携事業【公民館出前】亀小「嬉しい楽しいお花巻」	学校へ出向き、空き教室等を利用した講座	-	0	-	成人	-	-	-	-	-	-	-	亀田小学校地域教育コーディネーター※コロナの影響で中止	
	7	新潟大学教職大学院連携事業	公民館の取り組み実例を通して、地域協働を学び、開かれた地域教育経営への展開を志向するための講座	-	-	1	成人	1	午後	12月	16	16	16	16	新潟大学教職大学院	
3. 家庭における教育力向上を支援する事業	8	プレママババ講座【安産教室連携】	妊娠中の親が安心して出産し、子育てができるための講座	32	23	1	成人	3	午前	6.9.12月	120	134	76	76	江南区健康福祉課※コロナの影響で3月実施分中止	
	9	乳児期家庭教育【ゆりかご学級2期】	乳児期の家庭教育における課題を学ぶ会講座	196	161	1	成人	5	午前	6~7月	30	18	18	80		
			保育	-	-	1	乳児	5	午前	6~7月	20	18	18	84		
	10	乳児期家庭教育【ゆりかご学級4期】	乳児期の家庭教育における課題を学ぶ会講座	196	208	1	成人	5	午前	1~2月	30	32	22	103		
			保育	-	-	1	乳児	5	午前	1~2月	20	30	20	92		
	11	乳児期家庭教育【ゆりかご学級2、4期】～特別編～	上記講座の父親参加型	27	8	1	成人	1	午前	7月	20	29	26	26	※コロナの影響で3月実施分中止	
	12	乳幼児家庭教育【ゆりかご学級】三館合同特別編	ゆりかご学級を終了後、江南区各館で子育てサークルとして活動しているメンバー間の交流と学び合う講座	-	8	1	成人	1	午後	2月	30	27	26	26	曾野木地区公民館、横越地区公民館	
	13	家庭教育講演会	公民館出前講座(学校・コミ協・保育園・企業等と連携実施)	60	51	3	成人	3	午前	9.11.2月	50	56	58	58	亀田東児童館、大江山地区コミュニティ協議会、横越中央保育園	
	14	父親学級～実践編～	父親の主体的な子育てを支援	27	2	1	総合	1	午前	9月	30	10	10	10	亀田東児童館	
	15	父親学級～講座編～	父親の主体的な子育てを支援	-	0	-	成人	-	-	-	-	-	-	-	新潟県金融広報委員会※コロナの影響で中止	
	16	カムかめわつと編集	子育て情報誌の編集	25	25	1	成人	15	午後	通年	-	-	-	7	44	編集ボランティア(7人)
	17	プチプチひろば	0歳児と保護者のための居場所	12	12	1	総合	19	午前	通年	-	361	361	361	毎月第2・4火曜日開催ボランティア(4人)※コロナの影響で3月実施分中止	
	18	おはよう朝ごはん料理講習会【早通小コミ協】	子どもたちの基本的な生活習慣の形成と地域・家庭の教育力の向上及び地域づくり	-	-	1	総合	1	午前午後	10月	30	21	21	21	早通小学校区コミュニティ協議会・早通小学校※中央公民館予算	
4. 青少年の生きる力を育む事業	19	中・高校生向け学習室	第2・第4土曜日に学習室を開放	3	3	1	少年	19	午前午後	通年	-	101	101	101	※コロナの影響で3月実施分中止	
	20	学習室【夏休み・春休み】(音楽室解放含む)	夏休み、春休み期間中の学習室及び音楽室開放	2	2	2	少年	34	午前午後	7~8月	-	222	222	222	※コロナの影響で春休み学習室開放は中止	
	21	わくわくキッズスクール「冬の小物づくりで楽しもう！」	学区を超えた参加者同士が交流する場を提供し、生きる力の向上につなげる事業	62	44	1	少年	1	午後	11月	15	16	16	16	新潟大学学生	
	22	子ども体験教室	ものづくりや各種体験を通して、コミュニケーションの大切さなどを学ぶ教室	-	0	-	少年	-	-	-	-	-	-	-	新潟大学教育学部インターンシップ協力事業※インターンシップ依頼無し	
5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業	23	福寿大学	高齢者の自主活動の支援、生きがいを見出す講座	80	80	6	高齢者	142	午前午後	通年	-	198	198	3,994	福寿大学運営委員会※コロナの影響で3月実施分中止	
6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業	24	現代的課題に対応する事業「らくらこがでカラダのからへんシリーズ」	現代的課題の解決に向けた学習※活動協力員による企画実施事業	60	19	1	総合	3	午前	9~10月	25	23	51	51	亀田地区公民館活動協力員(5人)企画会議5回(延参加24人)	
7. その他	25	江南区文化会館合同事業「たまたまKOBUnアスパークまつり」	公民館・図書館・郷土資料館との連携事業を行うことで、利用者の拡大と交流を図る事業	25	10	1	総合	1	午前午後	6月	-	-	290	290	江南区文化会館、亀田図書館、江南区郷土資料館、江南区産業振興課	
	26	かめだ音楽祭	合唱・演奏団体の発表会	30	30	1	総合	1	午前午後	11月	-	-	437	437	かめだ音楽祭実行委員会企画会議:3回(延参加40人)※江南区地域総務課予算	
	27	亀田地区市民文化展	作品展示・茶席ほか	119	118	1	総合	1	午前午後	11月	-	-	1,609	1,609	亀田地区市民文化展実行委員会、江南区健康福祉課企画会議5回(延参加87人)※江南区地域総務課予算	
	28	公民館体験学習	亀田地区公民館利用サークルの体験学習	-	-	-	総合	-	-	-	-	-	-	-	公民館利用団体※コロナの影響で中止	
合 計				1,251	1,031	34	-	277	-	-	522	1,390	3,816	8,004		

大江山公民館		[R02.03.31現在]														
重点化	番号	事業名	事業内容	R元 予算 (千円)	R元 決算 (千円)	開 設	対 象	回 数	時 間	開 催 月	募 集 人 数	応 募 人 数	参 加 者 数	延 参 加 数	連 携・共 催 (特記事項)	
1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	大江山地域学習会	大江山地区の歴史を見つめ直すことで、地域の宝を再発見し、後世への継承と地域活性化を図る学習会	36	10	-	総合	-	-	-	-	-	-	-	大江山地区コミュニティ協議会、大江山地域学習会※コロナの影響で中止	
	2	大江山の昔話を学ぼう	地域の昔話の保存と活用を機に住民同士のコミュニケーションを図ることで、地域つながりの醸成、活性化につなげる講座	(50)	0	-	成人	-	-	-	-	-	-	-	大江山地区コミュニティ協議会、瓦山小、大淵小、大江山中企画会議(回)参加数人)※亀田の地域連携事業予算※連携先より中止申し出	
7. その他	3	文化とスポーツの祭典	作品展示、芸能発表、各種スポーツ大会	-	-	1	総合	1	午前午後	11月	-	-	800	800	大江山地区コミュニティ協議会	
合 計				36	10	1	-	1	-	-	-	0	0	800	800	

令和元年度 公民館事業報告

資料1-2

曾野木地区公民館				[R02.03.31現在]											
重点化	番号	事業名	事業内容	R元 予算 (千円)	R元 決算 (千円)	開設 数	対象	回数	時間	開催月	募集 人数	応募 人数	参加 者数	延参加 数	連携・共催 (特記事項)
1. 地域のコミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	まなびやサロンそのき	健康・介護・福祉など個人や地域が抱える諸問題について学ぶ。	73	65	1	総合	10	午後	通年	—	—	645	645	社会福祉協議会・曾野木小教育コーディネーター・公民館活動協力員・地域ボランティア
			8					午後	—		—	10	77		
	2	江南区コミュニティコーディネーター養成講座	防災について(カエルキャラバン)	—	—	1	総合	—	午前	—	—	—	—	—	亀田・横越・曾野木3館合同開催のため亀田地区公民館で報告
2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業	3	てづくり楽校	てづくり和菓子和抹茶	30	15	1	総合	1	午前	10月	30	22	22	22	曾野木小学校
	4		元気と運気をUPする香りの生活(アロマ石鹸・ルームコロン)					2	午前	10月	20	18	18	31	東曾野木小学校
3. 家庭における教育力向上を支援する事業	5	乳児期家庭教育学級(ゆりかご学級)1期	乳児期のこころと身体の発達について考える	161	158	1	成人	5	午前	5月～6月	30	21	20	86	
			保育					5	午前	5月～6月	20	20	19	83	保育者 50人(10人×5)
	6	幼児期家庭教育学級	幼児期のこころと身体の発達について考える	189	189	1	成人	5	午前	6月～7月	30	26	26	102	
			企画会議					8	午前	2月～5月	—	—	4	23	
			保育					5	午前	6月～7月	18	23	23	90	保育者 50人(10人×5)
	7	子育てサロンほっかぼか	親子の居場所と情報交換	0	0	1	総合	16	午前	4月～3月	—	—	83	83	
	8	保育者交流会	保育者との情報交換	0	0	1	成人	1	午前	9月	—	—	13	13	
	4. 青少年の生きる力を育む事業	9	そのキッズ子どもきもだめし大会	きもだめし大会をとおして、他の学校や異学年の児童とのふれあいの場と仲間づくりの機会とする。	17	0	1	少年	1	夜間	7月	50	77	73	73
企画会議				3				午後夜間	6月～7月	—	—	38	65		
10		そのキッズ勾玉づくりほか	体験事業として勾玉づくりをし、併せて昔の生活を体験	0	0	1	少年	1	午前	8月	40	30	29	29	公民館活動協力員(3人)・地域ボランティア(3人)
11		そのキッズハーバリウムづくり	冬にも飾れるハーバリウムづくり	9	1	1	少年	1	午前	12月	20	36	30	30	
12		そのキッズ映画会	アニメ・おにたのぼうし・ポパイ・ねぎぼうずのあさたろう	—	0	1	少年	1	午後	8月	100	72	72	72	
13		そのキッズたいこうち	地域の伝統芸能「天野甚句」のたいこうち	0	0	1	少年	7	午前	7月～8月	—	3	3	19	地域のふれあい祭りに参加来年は運動会であつ予定
14		子どもの居場所	地域の子どもたちに家庭・学校以外に活動のできる場を設け、学習したり、会話を楽しんだり、遊んだりする場。	0	0	1	少年	348	午後	通年	—	—	2,195	2,309	
15	学習室解放事業	子どもたちの自主学習の場所を提供。	0	0	1	少年	348	午後	通年	—	—	414	422		
5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業	16	高齢者いきいきセミナー	高齢者がいきいきと楽しく学べるもの(3B体操)	38	38	1	高齢者	5	午前	10月～11月	40	32	32	122	
6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業	17	そのき市民学級	現代的課題とタイムリーな話題を取り上げ学習する	62	55	1	成人	7	午後	6月～12月	100	89	89	388	実行委員5人
			企画会議					2	午前	4月～5月	—	—	5	7	
	18	共生セミナー	男女共同参画社会の実現に向けて自身の生き方を考え共に生きる社会の在り方を学ぶ。	181	84	1	成人	2	午前	11月～12月	40	20	20	31	
			企画会議					9	午後	7月～12月	—	—	6	38	企画委員 6人
		保育					2	午前	11月～12月	20	5	5	10	保育者 9人(4+5)	
7. その他	19	そのきミュージックフェスティバル	洋楽器、コーラスの発表	0	0	1	総合	1	午後	7月	—	—	167	167	実行委員 6人
			企画会議					2	夜間	5月7月	—	—	6	12	
	20	曾野木地区文化祭	作品展示・音楽芸能発表会	0	0	1	総合	1	午前	10月	—	—	538	538	文化祭実行委員 14人
			企画会議					2	夜間	7月・11月	—	—	14	22	
合計				751	628	19	—	809	—	—	558	494	4,619	5,609	

両川公民館				[R02.03.31現在]											
重点化	番号	事業名	事業内容	R元 予算 (千円)	R元 決算 (千円)	開設 数	対象	回数	時間	開催月	募集 人数	応募 人数	参加 者数	延参加 数	連携・共催 (特記事項)
6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業	1	両川元気塾	もっと自分が好きになるゆるゆるリンパケア&太極拳	16	16	1	総合	2	午前	2月	20	17	17	27	
7. その他	2	両川地区文化祭	作品展示、チャリティバザーなど	0	0	1	総合	1	午前	11月	—	—	111	111	文化祭実行委員 6人
			企画会議					3	午後	6月・7月・11月	—	—	6	16	
合計				16	16	2	—	6	—	—	20	17	134	154	

令和元年度 公民館事業報告

資料1-3

[R02.03.31現在]

横越地区公民館															
重点化	番号	事業名	事業内容	R元 予算 (千円)	R元 決算 (千円)	数 開設	対象	回数	時間	開催月	募集 人数	応募 人数	参加 者数	延参 加数	連携・共催 (特記事項)
1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	横雲橋・横越島ものがたり	横越地域の歴史・文化を学ぶことにより、地域を再発見する機会とする	19	18	1	総合	2	午前	5, 6月	20	22	20	38	
	2	横越地区親善スポーツ大会	ソフトバレーボールを通じて、地域の連帯意識の向上と親睦を図る	—	—	1	総合	1	午前 午後	6月	—	—	85	85	横越コミュニティ協議会 横越スポーツ振興会 自治会
	3	よこしふれあいウォーク2019	横越地区内のポイントをつなぐウォークにより、地域を知りながら親睦を図る	62	53	1	総合	1	午前 午後	9月	—	—	126	126	自治会、育成協 横越コミュニティ協議会
	4	文化祭	横越地域で活動している市民の作品展示およびイベント	195	188	1	総合	1	午前 午後	11月	—	—	550	550	
	5	新春俳句大会	発表会と親睦を兼ねた俳句会	15	19	1	成人	1	午前 午後	1月	—	—	15	15	俳句サークル かほづの会
3. 家庭における教育力向上を支援する事業	6	乳児期家庭教育学級【ゆりかご学級3期】	乳児期の子どもの発達や家庭教育の重要性を学ぶ	178	145	1	成人	5	午前	10月	30	15	15	63	
	6-1		保育			1	成人	5	午前	10月	30	15	15	63	
	7	幼児期家庭教育学級	幼児期の子どもの発達や家庭教育の重要性を学ぶ	113	121	1	成人	4	午前	5, 6月	20	21	19	74	
	7-1		保育			1	成人	4	午前	5, 6月	20	21	18	67	
	8	児童期家庭教育学級	児童期の子どもの発達や親子のコミュニケーションの重要性・スキルを学ぶ	107	62	1	成人	4	午前	9, 10月	20	16	15	56	
	8-1		保育			1	成人	4	午前	9, 10月	12	5	5	18	
	9	思春期家庭教育学級公開講座	命の大切さについて親子で考える	—	—	1	総合	1	午前	3月	30	52	—	—	感染症防止対策のため中止
	9-1		保育	—	—	1	総合	1	午前	3月	12	—	—	—	
	10	子育てひろば	乳幼児の親子の仲間づくり、情報交換、親子遊び、絵本の読み聞かせ	80	60	1	成人	8	午前	4~2月	—	—	128	128	
	4. 青少年の生きる力を育む事業	11	子ども体験活動	小学生対象の夏・冬休み時に実施する体験事業	98	80	2	少年	3	午前 午後	8月	36	60	57	93
12		子ども映画会	DVD上映	—	—	1	総合	1	午前	8月	—	—	48	48	
5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業	13	いきいきセミナー	生きがいと教養を身につけ、社会参加を支援することを目的とする	73	48	1	高齢者	8	午前	5月~ 12月	30	25	23	147	
	14	いきいきセミナー公開講座	認知症について学ぶ	—	—	1	総合	1	午前	10月	30	38	38	38	新潟医療福祉大学共催
	15	いきいきセミナー公開講座	フレイル予防対策について運動と食事から学ぶ	—	—	1	総合	1	午前	3月	30	—	—	—	感染症防止対策のため中止
	16	ENJOY! 男塾	55歳以上の男性に生きがいを見つけてもらう	0	19	1	高齢者	2	午後	2月	20	17	17	33	
6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業	17	女性セミナー	男女の役割を見直し、生活技術を身につける。地域の仲間づくり推進とコミュニケーション能力を身につける	141	138	1	成人	6	午前	11, 12 2月	20	23	22	108	
	17-1		保育			1	成人	6	午前	11, 12 2月	12	7	7	34	
	18	女性セミナー公開講座	自分の心と体について知り、自分を見つめなおす	—	—	1	成人	1	午後	3月	20	—	—	—	感染症防止対策のため中止
	19	地下道清掃 ※台風のため中止	横越出張所付近の地下道や街灯を地域団体等で清掃する	—	—	1	総合	1	午前	10月	—	—	—	—	横越小・中学校、コミ協、JA、ライオンズクラブなど
	20	学習室開放	学習のため学習室を開放	—	—	1	総合	341	午前 午後	通年	—	—	2,205	2,205	
合 計				1,081	951	26	—	413	—	—	392	337	3,428	3,989	

令和元年度事業評価シート(亀田地区公民館) 総事業数(25) 1. コミュニティ(2) 2. 学社民(3) 3. 家庭教育(9) 4. 青少年(3) 5. 高齢者(1) 6. 現代的課題(2) 7. その他(5)

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業			
事業数	2 事業 ・コミュニティコーディネーター育成講座 ・夏休みお楽しみ会				3 事業 ・子ども夏まつりinKAMEDA ・学校連携事業(亀中) ・学校連携事業(大淵小) ※ 学校連携事業(亀小)は新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止				9 事業 ・家庭教育学級(5) 〈ブレ、乳児期2、乳児期特別編、父親学級実践編〉 ・家庭教育講演会 ・情報誌発刊 ・子育てサロン ・おはよう朝ごはん料理講習会 ※ 父親学級講座編は新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止				3 事業 ・中高生向け学習室 ・学習室【夏休み・春休み】 (音楽室開放含む) ・わくわくキッズスクール ※ 一部新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止 ※ 子ども体験教室は新潟大学インターンシップがなくなり中止			
ねらい	地域課題・社会的課題をテーマに地域住民等による学習機会を提供し、地域コミュニティづくりの推進と人材育成の支援を行う。				学・社・民の総合連携により、豊かな人間性を培い、地域教育力の向上を支援する。				家庭教育の自主性を尊重しながら、乳児期・幼児期・児童期等の子を持つ親に学習機会を提供するとともに仲間づくりの支援を行う。				体験学習を通じた異学年交流を積極的に展開し、青少年の健全育成を図る。			
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数	-	-		サークル結成数	-	-		サークル結成数	-	1	ゆりかご学級(乳児期)	サークル結成数	-	-	
	企画委員希望者数	/	-		企画委員希望者数	/	1	学校連携事業(亀中)	企画委員希望者数	/	1	情報誌発刊	企画委員希望者数	/	-	
	受講者の満足度(平均値)	80%	97%		受講者の満足度(平均値)	80%	99%	学校連携事業	受講者の満足度(平均値)	80%	94%	全家庭教育学級	受講者の満足度(平均値)	80%	100%	わくわくキッズスクール
	受講者の気づき(平均値)	80%	93%		受講者の気づき(平均値)	80%	88%	学校連携事業	受講者の気づき(平均値)	80%	89%	全家庭教育学級	受講者の気づき(平均値)	80%	85%	わくわくキッズスクール
その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/		(大淵小)児童に指導助手	その他成果(品)及びその活用等	/		ゆりかご学級(文集作成) 子育て情報誌を発刊	その他成果(品)及びその活用等	/			
評点		評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)	4	地域の活動支援には今後も必要である。		必要性(平均値)	3.7	育成協、学校との連携は今後も必要である		必要性(平均値)	3.8	特に家庭教育学級の満足度は高い		必要性(平均値)	3.8	学校、家庭ではできない体験は今後も継続が必要である	
	有効性(平均値)	4	行政、地域、参加者にとって有効である。		有効性(平均値)	4	連携先の目的を共有した事業企画を更に検討する		有効性(平均値)	3.5	父親への有効なアプローチを更に検討する		有効性(平均値)	3.5	学生による実施は互いに効果的だった	
効率性(平均値)	3	CC育成講座では効率性の検討が必要である		効率性(平均値)	4	各種団体との連携により効率的な事業となった		効率性(平均値)	3.5	新たな連携先の開拓が必要		効率性(平均値)	4	PR方法の工夫と打ち合わせ方法の見直しが必要		
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点	コミュニティコーディネーター育成講座は、新たな連携先の開拓と効率化を図りながら継続実施する。				連携先と実施後の振り返りを行うことで、企画や実施方法などを改善し、より効果的な事業実施につなげる。				区内公民館での実施状況も踏まえ、より効果的な実施に向けた連携先の模索が必要である。				学生との事業について、今後は互いのスケジュールの共有、役割の明確化、経験の蓄積により、さらに効果的な実施にする必要がある。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
		2				3				7		2		3		
	<コメント> 地域のニーズを丁寧に聞き取りながら、区や他機関と連携を図り、人材育成を進めてほしい。				<コメント> 連携先と事業目的を共有、確認する中で事業に取り組んでほしい。				<コメント> 親たちのニーズの把握に努め、積極的に他の所属や団体と協働し、事業に取り入れてほしい。 ※ おはよう朝ごはん(中央公民館予算)は廃止、父親学級は事業組み替えのため廃止				<コメント> 大学生の協力により事業に幅が出ている。また、学生にとっての経験の場、子どもにとって世代交流の場、公民館にとっては今後の人材育成の場になるよう、今後の取り組みに期待します。			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

重点名	5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
事業数	1 事業 ・福寿大学 ※ 一部新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止				2 事業 ・らくらくヨガでカラダの中からヘルシーライフ ・たまたまKOBUIinアスパークまつり(文化会館合同)			
ねらい	超高齢化社会を迎える中で、高齢者自らが生きがいや教養を身につけ地域社会に共存できるよう支援する。				暮らし、生きがいをテーマに講座を実施し、これからの生きがいづくりを支援する。また、複合施設の特性を活かし世代間交流や仲間づくりの場を提供する。			
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数	—	—		サークル結成数	—	—	
	企画委員希望者数	/	—		企画委員希望者数	/	—	
	受講者の満足度(平均値)	80%	—	アンケート未実施	受講者の満足度(平均値)	80%	93%	らくらくヨガ
	受講者の気付き(平均値)	80%	—	アンケート未実施	受講者の気付き(平均値)	80%	76%	らくらくヨガ
その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			
評点		評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)	3	高齢者の学び、つながる場として今後も必要である		必要性(平均値)	4	ニーズを反映できる事業であり今後も必要である	
	有効性(平均値)	2	高齢者の学び、つながる場として有効である		有効性(平均値)	3.5	施設の可能性を今後も求めていきたい	
	効率性(平均値)	3	運営委員による実施		効率性(平均値)	4	連携先との役割を明確にする	
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点	超高齢化社会の現在、福寿大学は必要な事業であると考えますが、実施形態など自主運営など運営委員と積極的に検討する必要があります。				公民館は目的を持って事業、講座を行っていることを理解してもらい、受講者の気付きに繋がる企画であることが必要である。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D
			1			2		
	<コメント> 学習の場、仲間づくりの場として、貴重なものであるが、今後は自主運営に切り替えられるよう支援をしてほしい。 (2020をもって自立廃止)				<コメント> 公民館の事業目的を明確にした中で、連携先と振り返りを行い、次年度の企画に活かしてほしい。			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

江南区運営審議会委員意見

● 評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

● 館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小

令和元年度事業評価シート(大江山公民館)

総事業数(1) 1. コミュニティ(0) 2. 学社民(0) 3. 家庭教育(0) 4. 青少年(0) 5. 高齢者(0) 6. 現代的課題(0) 7. その他(1)

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業			
事業数	0 事業 ※「大江山地域学事業」は新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止 ※「大江山の昔話を学ぼう」は連携先からの中止申出により中止				事業				事業				事業			
ねらい	地域の歴史を見つめ直すことで、地域の宝を再発見し、後世への継承と地域活性化を図る。															
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数	-	-		サークル結成数	-			サークル結成数	-			サークル結成数	-		
	企画委員希望者数	/	-		企画委員希望者数	/			企画委員希望者数	/			企画委員希望者数	/		
	受講者の満足度(平均値)	80%			受講者の満足度(平均値)	80%			受講者の満足度(平均値)	80%			受講者の満足度(平均値)	80%		
	受講者の気づき(平均値)	80%			受講者の気づき(平均値)	80%			受講者の気づき(平均値)	80%			受講者の気づき(平均値)	80%		
その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			
評点		評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)				必要性(平均値)				必要性(平均値)				必要性(平均値)			
	有効性(平均値)				有効性(平均値)				有効性(平均値)				有効性(平均値)			
	効率性(平均値)				効率性(平均値)				効率性(平均値)				効率性(平均値)			
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点																
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
		1		1												
	<コメント> 「大江山の昔話を学ぼう」は実施主体である連携先から次年度以降も対応困難との申出により廃止				<コメント>				<コメント>				<コメント>			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

重点名	5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
事業数	事業				事業			
ねらい								
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル 結成数	—			サークル 結成数	—		
	企画委員 希望者数	/			企画委員 希望者数	/		
	受講者の満 足度(平均値)	80%			受講者の満 足度(平均値)	80%		
	受講者の気 づき(平均値)	80%			受講者の気 づき(平均値)	80%		
その他成果 (品)及びそ の活用等	/			その他成果 (品)及びそ の活用等	/			
評点		評点	コメント			評点	コメント	
	必要 性 (平均値)				必要 性 (平均値)			
	有効 性 (平均値)				有効 性 (平均値)			
	効率 性 (平均値)				効率 性 (平均値)			
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点								
館長 評価	A	B	C	D	A	B	C	D
	<コメント>				<コメント>			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

江南区運営審議会委員意見

● 評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

● 館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

令和元年度事業評価シート(曾野木地区公民館)

総事業数(20) 1. コミュニティ(2) 2. 学社民(2) 3. 家庭教育(4) 4. 青少年(7) 5. 高齢者(1) 6. 現代的課題(2) 7. その他(2)

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2. 学・社・民の融合による人づくり, 地域づくりを推進する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業							
事業数	2事業		地域の絆		2事業		出前講座2		4事業		家庭教育学級2・サロン1・保育者交流1		7事業		体験活動5・居場所1・学習室1					
ねらい	地域コミュニティの活性化を図るために地域住民と連携し、地域の人を元気にする事業を展開する。				学校と連携した事業を開催することで地域の人が学校に親しみを持ち、学校ボランティアにかかわるきっかけをつくることを目指す。				乳幼児の子どものごころと身体の成長発達を学びながら同世代の子どもがいる親同士交流を深め、子育てについての不安や悩みを軽減するとともに、人とつながり仲間をつくる機会となるよう支援する。				様々な体験活動をとおして、子どもたちの豊かなごころを育むための事業を展開する。また、異年齢や他校の子どもたちとの交流の場になるよう支援する。							
成果	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント					
	サークル結成数				サークル結成数				サークル結成数	有	1	ゆりかご学級からサークルに	サークル結成数							
	企画委員希望者数		10	まなびやサロンの企画委員が10人	企画委員希望者数				企画委員希望者数		4	幼児期家庭教育学級の企画委員が4人	企画委員希望者数							
	受講者の満足度(平均値)	80%		アンケート未実施	受講者の満足度(平均値)	80%		アンケート未実施	受講者の満足度(平均値)	80%	100%	乳幼児期ともに満足度は100%だった。	受講者の満足度(平均値)	80%		アンケート未実施				
	受講者の気づき(平均値)	80%		アンケート未実施	受講者の気づき(平均値)	80%		アンケート未実施	受講者の気づき(平均値)	80%	80%	学習意欲が高くサークルになった。	受講者の気づき(平均値)	80%		アンケート未実施				
	その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等							
評点	評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント						
	必要性(平均値)	3	地域の交流の場として必要。			必要性(平均値)	4	学校との連携事業は今後も必要。			必要性(平均値)	3.75	意図したことが十分に結びついている。			必要性(平均値)	3.58	学校・家庭でできない体験は必要。		
	有効性(平均値)	4	参加者の満足度は非常に高い。			有効性(平均値)	4	地域のつながりもでき学校を身近に感じてもらった。			有効性(平均値)	3.5	満足度が100%と非常に高い。			有効性(平均値)	3.43	ハーバリウムを持ち帰ることができ満足度は高かった。		
	効率性(平均値)	4	適当だった。			効率性(平均値)	4	適当だった。			効率性(平均値)	4	適当だった。			効率性(平均値)	4	適当だった。		
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分							
改善点	大勢の方から楽しんでもらい6年開催してきた。実行委員の高齢化もあり自主的な活動にまで至らなかった。その結果、実行委員会は解散することになった。次年度からは新たな企画を行いたい。				曾野木小学校と東曾野木小学校と連携し学校を会場に開催したことで学校を身近に感じてもらった。その後、学校ボランティアとして活動してくれる方もいた。				必要課題と要求課題のバランスを考えながら事業を開催していく必要がある。広報の方法も考慮し情報が広く伝わるように工夫をしていきたい。				少年事業を進めるうえで欠かせないボランティアスタッフの確保が事業の成功につながる。そのために、来年度も公民館活動協力員のほかに地域のボランティアさんの協力は不可欠。							
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D				
			1				2			4				5						
評価区分	<コメント>実行委員の皆さんの高齢化もあり実行委員会が今年度で解散することになった。来年度からは公民館のみで開催することになる。事業回数の見直しと内容の工夫が必要になってくる。				<コメント>今年度は2小学校との連携だったが、来年度は中学校との連携もしていきたい。予算のない中、事業を開催していくため縮小せざるを得ないが工夫をしていきたい。				<コメント>家庭教育学級は公民館の重点事業である。親の学びの場であり不安を解消できる場として今後も開催しなければならぬ子育て支援である。親同士の仲間づくりの場としても大切な役割がある。				<コメント>学校や家庭では体験できない内容を考えていきたい。また、地域の方とかわるることのできるいい機会になっているので今後も子どもたちに喜んでもらえる事業を企画していきたい。							
	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止							

重点名	5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
事業数	1事業 高齢者いきいきセミナー				2事業 市民学級1・人権講座1			
ねらい	健康でいきいきと暮らすための生きがいを見つけ、楽しい毎日を過ごすためのきっかけづくりをする。				様々な市民のニーズに応えるために多種多様な事業を展開する。必要課題と要求課題をきちんと把握し、市民にとってより良い事業を実施する。			
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数				サークル結成数			
	企画委員希望者数				企画委員希望者数		11	市民学級に5人 人権講座に6人
	受講者の満足度(平均値)	80%	96%	笑いの絶えない講座で満足度は高い。	受講者の満足度(平均値)	80%	92%	2講座ともに満足度は高かった。
	受講者の気づき(平均値)	80%	64%	ストレス解消につながり好評だった。	受講者の気づき(平均値)	80%	96%	2講座ともたくさんの気づきがあった。
	その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等			
評点		評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)	3	高齢者が健康の大切さを理解し十分結果に結びついている		必要性(平均値)	3	意図したことが十分結果に結びついている。	
	有効性(平均値)	4	参加者の満足度は非常に高かった。		有効性(平均値)	3.5	満足度・達成度は非常に高い。	
	効率性(平均値)	4	適当だった。		効率性(平均値)	4	適当だった。	
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点	自主グループ化を目指したが、希望者が少なく立ち上げることができなかった。来年度は高齢者が自らの健康を考えることのできる自主グループの立ち上げができるような講座を企画したい。				そのき市民学級も共生セミナーも市民からの要望は高い。今後内容を十分に検討していくことが必要。その年にあったタイムリーな内容を考えていきたい。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		1				2		
	<コメント> 高齢者が無理なく健康に関心を持ってもらえる内容を検討し、いきいき学習できるものを提供していきたい。				<コメント> 来年度も2講座を開催していきたい。特にそのき市民学級は毎年楽しみに待っていてくれる市民が大勢いる。企画委員の皆さんと楽しく学んでもらえるものを企画したい。			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

亀田地区公民館運営審議会委員意見

●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

令和元年度事業評価シート(両川公民館)

総事業数(2) 1. コミュニティ() 2. 学社民() 3. 家庭教育() 4. 青少年() 5. 高齢者() 6. 現代的課題(1) 7. その他(1)

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2. 学・社・民の融合による人づくり, 地域づくりを推進する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業			
事業数	事業				事業				事業				事業			
ねらい																
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数				サークル結成数				サークル結成数				サークル結成数			
	企画委員希望者数	/			企画委員希望者数	/			企画委員希望者数	/			企画委員希望者数	/		
	受講者の満足度(平均値)	80%			受講者の満足度(平均値)	80%			受講者の満足度(平均値)	80%			受講者の満足度(平均値)	80%		
	受講者の気づき(平均値)	80%			受講者の気づき(平均値)	80%			受講者の気づき(平均値)	80%			受講者の気づき(平均値)	80%		
その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			
評点		評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)				必要性(平均値)				必要性(平均値)				必要性(平均値)			
	有効性(平均値)				有効性(平均値)				有効性(平均値)				有効性(平均値)			
	効率性(平均値)				効率性(平均値)				効率性(平均値)				効率性(平均値)			
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点																
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
	<コメント>				<コメント>				<コメント>				<コメント>			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

重点名	5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
事業数	事業				1事業 両川元気塾(ゆるゆるリンパケアと太極拳)			
ねらい					様々なニーズに応えるために多種多様な事業を展開する。必要課題と要求課題をきちんと把握し、市民にとってより良い事業を実施する。			
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数				サークル結成数			
	企画委員希望者数				企画委員希望者数		3	3人のうち1人は名前を書いてくれている
	受講者の満足度(平均値)	80%			受講者の満足度(平均値)	80%	100%	参加者全員が満足
	受講者の気づき(平均値)	80%			受講者の気づき(平均値)	80%	58%	身体を動かすことの大切さを学んだ。
その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				
評点		評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)				必要性(平均値)	3	両川公民館では、継続して開催することに意義がある。	
	有効性(平均値)				有効性(平均値)	4	参加者から、来年度も同じような講座をしてほしいとの要望があった。	
					効率性(平均値)	4	適当だった。	
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点					身体の仕組みを知り疲れにくい身体づくりのための講座を開催した。受講生は初めて聞く内容が多く新しい知識を得ることができた。来年度も喜ばれる内容を検討していきたい。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D
						1		
	<コメント>				<コメント> 去年は3B体操、今年はゆるゆるリンパケアと太極拳を開催し身体を動かすことの必要性を知ってもらうことができた。来年度も住民のニーズを把握し事業を開催していきたい。			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

亀田地区公民館運営審議会委員意見

●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

令和元年度事業評価シート(横越地区公民館)

総事業数(20) 1. コミュニティ(5) 2. 学社民(0) 3. 家庭教育(5) 4. 青少年(2) 5. 高齢者(4) 6. 現代的課題(4) 7. その他()

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業							
事業数	5事業 地域学・スポーツ大会・ふれあいウォーク等				1事業				4事業 家庭教育学級(4)子育て広場(1)				2事業 体験活動(1)映画会(1)							
ねらい	地域団体・地域住民と共に学習機会やイベント等を開催することにより、地域コミュニティづくりの推進の機会とする。				学・社・民の相互の連携及び協力により、地域環境美化の意識を醸成すし。小中学生のボランティア意識の向上を図る。				家庭教育の重要性・必要性を学ぶと共に、子育て中の保護者の仲間づくりの機会と情報提供で子育て支援を実施する。				青少年の健全育成を図ると共に、体験活動をとおり異学年の交流を深める機会とする。							
成果	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント					
	サークル結成数				サークル結成数				サークル結成数	1	ゆりかご学級	サークル結成数								
	企画委員希望者数		3	各種イベントは、打ち合わせ会議を開催し、実施地域学 3名	企画委員希望者数		0		企画委員希望者数	4	幼児期家庭教育学級	企画委員希望者数		0	各事業打ち合わせ会議を実施					
	受講者の満足度(平均値)	80%	95	横雲橋・横越島ものがたりの満足度	受講者の満足度(平均値)	80%			受講者の満足度(平均値)	80%	97	満足度は高い。	受講者の満足度(平均値)	80%	100	新たな体験及び異学年の交流が行えた。				
	受講者の気づき(平均値)	80%	90	横雲橋・横越島ものがたりの満足度	受講者の気づき(平均値)	80%	80		受講者の気づき(平均値)	80%	89	講座内容が良かったと考えられる。	受講者の気づき(平均値)	80%	100					
その他成果(品)及びその活用等			地域団体との連携が良く行われている。	その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等			自主サークルが結成されたが、その後フォローアップが大切になる。	その他成果(品)及びその活用等			横越中学校の科学部生徒から、ボランティアで協力を得ている。					
評点	評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント						
	必要性(平均値)	4	地域行事として定着して来ている。			必要性(平均値)					必要性(平均値)	4	公民館事業として必要である。			必要性(平均値)	4	公民館事業として必要である。		
	有効性(平均値)	4	地域団体の連携に繋がっている。			有効性(平均値)					有効性(平均値)	4	達成度は満足できる。			有効性(平均値)	4	達成度は満足できる。		
	効率性(平均値)	4	最小限の経費で実施した。			効率性(平均値)					効率性(平均値)	4	最小限の経費で実施した。			効率性(平均値)	4	最小限の経費で実施した。		
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分							
改善点	来年度から公民館念願の横越地区親善スポーツ大会の主催から、共催に変更することが出来ました。第1回目の役割分担を良い方向に持って行って欲しい。				6. 現代的課題に入っていますが、小中学生及び小中学校の先生方の参加がおおいのですが、小学生の参加がすくないことから、PTA等の協力を得て今以上の「びかびか大作戦」したい。				市民による企画委員会の要求課題をプログラムに取り入れることにより、満足度の高い事業が展開されているし、自主グループも出来ていることから、満足しているが、毎年、同じ講師になりがちなので、新たな講師の発掘し実施する。				学校で体験出来ない事をプログラムに取り入れ、地域住民を講師に招いたり、地域とのふれあいを大切にしてほしい。							
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D				
		3	1	1						4					4					
評価区分	<コメント>歴史関係の事業は、来年度予算がないことから開催しません。他の事業は、地域行事として定着してきていることから、今以上のコミュニティ活性化に向け、各種地域団体と連携し継続する。				<コメント>多くの地域団体と連携して実施しているが、他に協力して下さる団体があれば、広く呼びかけて実施する。				<コメント>コロナウイルスの関係で思春期家庭教育学級中止。発達段階に応じ家庭教育を学ぶ場合は、公民館しか出来ないことから、公民館側からの必要課題や今以上に市民の声を反映させた学習機会の提供を行ってゆきたい。				<コメント>参加者アンケートによると多くの子ども達が科学実験を希望していることから、色々な事にチャレンジ出来るプログラムで実施したい。							
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止							

重点名	5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
事業数	4事業 いきいきセミナー				4事業 女性講座・地下道清掃ほか			
ねらい	高齢者を対象に、生きがいと教養を身につけると共に、講座で得た知識や生き方などを地域社会に役立てる機会とする。				現代課題である地域課題及び人権問題等をテーマに学習機会を提供し、受講生がともに考える機会とする。			
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数			参加者が自ら学ぼうとする自主性を育てることが必要である。	サークル結成数			
	企画委員希望者数		4		企画委員希望者数		0	
	受講者の満足度(平均値)	80%	100	興味のあるプログラムでしたので、満足度が高かった。	受講者の満足度(平均値)	80%	78	
	受講者の気づき(平均値)	80%	100	興味のあるプログラムでしたので、満足度が高かった。	受講者の気づき(平均値)	80%	69	
その他成果(品)及びその活用等			新潟医療福祉大学との地域還元事業を実施し大学生と高齢者とのふれあいが有り、講評であった。	その他成果(品)及びその活用等				
評点		評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)	4	公民館事業として必要である。		必要性(平均値)	4	公民館事業として必要である。	
	有効性(平均値)	4	達成度は満足できる。		有効性(平均値)	4	達成度は満足できる。	
	効率性(平均値)	4	最小限の経費で実施した。		効率性(平均値)	4	最小限の経費で実施した。	
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点	いきいきセミナーの昨年度の反省を踏まえ5月～12月の長期間実施した。5歳以上の男性を対象とした、「ENJOY! 男塾」新規で実施した。				男女共同参画の視点・人権問題についての内容で実施されなかったため、来年度は是非実施して欲しい。			
館長評価	A	B	C	D	#NAME?	B	C	D
		4				4		
	<コメント>地域住民から人気のある講座であることから、要求課題を取り入れるだけでなく、必要課題も取り入れたプログラム作りを行ってほしい。新規の男塾は、コロナウイルスの関係で事業中断したが、来年度良さが有れば実施して欲しい。				<コメント>他の公民館やアルザにいがたの女性セミナーの見学等、男女共同参画社会の推進の視点を取りいれてプログラムを作成してほしい。			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

〇〇区運営審議会委員意見

●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

令和2年度 公民館事業計画

資料2-1

亀田地区公民館		[R02.04.01現在]										
重点化	番号	事業名	事業内容	R元 予算 (千円)	R02 予算 (千円)	開 設 数	対 象	回 数	時 間	実 施 予 定 月	募 集 人 数	連 携 ・ 共 催 (特記事項)
1. 人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	コミュニティ・コーディネーター育成講座	地域の課題解決に対する取り組みの中心的役割を担うコミュニティ・コーディネーターを育成「防災」をテーマにした講座とフィールドワーク	180	210	1	総合	3	午後	12～2月	未定	江南区地域総務課 NPO法人プラスアーツ 曾野木・横越地区公民館
	2	子ども夏まつり in KAMEDA	亀田地区青少年育成協議会と連携し科学に関する工作体験活動	—	—	1	少年	1	午後	8月	—	亀田地区青少年育成協議会 ※育成協予算
	3	学校連携事業【公民館出前】	学校へ出向き、空き教室等を利用した講座	65	50	3	総合	3	午前 午後	未定	未定	地域教育コーディネーター
	4	地域連携事業【早通小・お楽しみ会】	地域主体で学校や地域の施設を使って行う子どもと地域住民の体験活動と世代間交流	50	6	1	総合	1	午後	未定	未定	早通小学校区コミュニティ協議会・早通小学校 ※コミ協予算
2. 家庭における教育力向上を支援する事業	5	プレマパパ講座【産前産後】	妊娠中の親が安心して子育てができるための講座	32	29	4	成人	4	午前	6.9.12 3月	120	江南区健康福祉課 ※コロナの影響で6月分中止
	6	乳児期家庭教育【ゆりかご学級2期】	乳児期の家庭教育における課題を学び合う講座	196	204	1	成人	5	午前	6～7月	30	※コロナの影響で中止
			保育	—	—	1	乳児	5	午前	6～7月	20	
	7	乳児期家庭教育【ゆりかご学級4期】	乳児期の家庭教育における課題を学び合う講座	196	203	1	成人	5	午前	1～2月	30	
			保育	—	—	1	乳児	5	午前	1～2月	20	
	8	乳児期家庭教育【ゆりかご学級2、4期】～特別編～	上記講座の父親参加型	27	30	2	成人	2	午前	7～3月	60	※コロナの影響で2期分中止
	9	家庭教育講演会	公民館出前講座(学校・コミ協・保育園・企業等と連携実施)	60	48	5	成人	5	午前 午後 夜間	通年	未定	大江山コミュニティ協議会、区内保育園、亀田東児童館
	10	カムかめねっと編集	子育て情報誌の編集	25	26	1	成人	未定	午後	通年	—	編集ボランティア(7人)
	11	プチプチひろば	0歳児と保護者のための居場所	12	12	1	総合	21	午前	通年	—	毎月第2・4火曜日開催 ボランティア(4人) ※コロナの影響で当分の間中止
	3. 青少年の生きる力を育む事業	12	中・高校生向け学習室	第2・第4土曜日に学習室を開放	3	3	1	少年	23	午前 午後	通年	—
13		学習室【夏休み・春休み】(音楽室解放含む)	夏休み、春休み期間中の学習室及び音楽室開放	2	2	3	少年	未定	午前 午後	7～8月 3月	—	
14		子ども体験教室	ものづくりや各種体験を通じて、コミュニケーションの大切さなどを学ぶ教室	62	31	2	少年	1	未定	8月 12月	未定	新潟大学学生
15		親子体験教室	子どもがより豊かに育成されるよう、親とともに取り組める各種体験活動	—	26	1	総合	1	未定	9月	未定	
4. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業	16	福寿大学 *R3年度自立	高齢者の自主活動の支援、生きがいを見出す講座	80	50	6	高齢者	136	午前 午後	通年	—	福寿大学運営委員会 ※コロナの影響で4、5、6月分中止
5. 現代的課題・社会的課題を探り、解決を支援する事業	17	活動協力員実施事業 現代的課題に対応する事業	現代的課題の解決に向けた学習 ※活動協力員による企画実施事業	60	45	1	成人	3	午前	未定	20	亀田地区公民館活動協力員
	18	大人の教養講座	現代的・社会的課題について図書を使って学びあい、参加者同士の交流を図る講座	—	23	1	成人	3	午前	7月	20	亀田図書館
6. その他	19	江南区文化会館合同事業 たまたまKOBU	公民館・図書館・郷土資料館との連携事業を行うことで、利用者の拡大と交流を図る事業	25	15	1	総合	1	午前 午後	6月	—	江南区文化会館、亀田図書館、江南区郷土資料館 ※コロナの影響で中止
	20	かめだ音楽祭	合唱・演奏団体の発表会	30	30	1	総合	1	午前 午後	11月	—	かめだ音楽祭実行委員会
	21	亀田地区市民文化展	作品展示・茶席ほか	119	118	1	総合	1	午前 午後	11月	—	亀田地区市民文化展実行委員会 江南区健康福祉課
	22	公民館体験学習	亀田地区公民館利用サークルの体験学習	—	—	1	総合	未定	午前 午後 夜間	3月	—	公民館利用団体
合 計				1,224	1,161	42	—	230	—	—	320	

大江山公民館		[R02.04.01現在]										
重点化	番号	事業名	事業内容	R元 予算 (千円)	R02 予算 (千円)	開 設 数	対 象	回 数	時 間	実 施 予 定 月	募 集 人 数	連 携 ・ 共 催 (特記事項)
1. 人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	大江山地域学習会	大江山地区の歴史を見つめ直すことで、地域の宝を再発見し、後世への継承と地域活性化を図る学習会	36	36	1	総合	1	午後	3月	50	大江山コミュニティ協議会 大江山地域学習会
6. その他	2	文化とスポーツの祭典	作品展示、芸能発表、各種スポーツ大会	—	—	1	総合	1	午前 午後	11月	—	大江山コミュニティ協議会
合 計				36	36	2	—	2	—	—	50	

令和2年度 公民館事業計画

資料2-2

曾野木地区公民館												
[R02.04.01現在]												
重点化	番号	事業名	事業内容	R元 予算 (千円)	R02 予算 (千円)	開設 数	対象	回数	時間	実施 予定月	募集 人数	連携・共催 (特記事項)
1. 人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	そのきコミット	地域住民や地域で活動する団体との連携により、身近な課題から、助け合いと思いやりのある地域を目指した事業を展開する。	73	28	1	総合	3	午後	1~3	20	社会福祉協議会・曾野木小教育コーディネーター・公民館活動協力員・コミュニティ協議会
	2	おとなの雑学	小中学校の教育コーディネーターと協議し事業内容を定める。	30	0	1	総合	未定				
2. 家庭における教育力向上を支援する事業	3	乳児期家庭教育学級(ゆりかご学級)Ⅰ期	乳児期のこころと身体の発達について考える。	161	170	1	成人	5	午前	5~6	30	※コロナの影響で中止
			保育			1	乳児	5	午前	5~6	20	
	4	幼児期家庭教育学級	幼児期のこころと身体の発達について考える。	189	166	1	成人	5	午前	11~12	30	企画委員(前年度受講生・公民館活動協力員)
			保育			1	乳幼児	5	午前	11~12	20	
	5	子育てサロンぼっかぼか	親子の居場所と情報交換	0	0	1	成人	19	午前	毎月第2.4月曜日	—	
	6	保育者交流会	保育者との情報交換	0	0	1	成人	1	午前	未定	—	
3. 青少年の生きる力を育む事業	7	そのキッズ	子どもきもだめし大会	17	17	1	少年	1	夜間	未定	50	公民館活動協力員、教育コーディネーター、地域ボランティア
			工作・レクリエーション・調理など(3小学校)			1	少年	1	午前	未定	20	公民館活動協力員・教育コーディネーター
			夏休み子ども映画会			0	0	1	少年	1	午前	8
	8	子どもの居場所	小中高生フリースペース	0	0	1	少年	347	午前午後	通年	—	
	9	学習室開放事業	個人学習の支援	0	0	1	総合	347	午前午後	通年	—	空き部屋があれば利用可 長期休み(春・夏・冬)
4. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業	10	高齢者いきいきセミナー	高齢者がいきいきと楽しく学べるもの	38	38	1	高齢者	5	午前	9~10	30	公民館活動協力員
5. 現代的課題・社会的課題を探り、解決を支援する事業	11	そのき市民学級	現代的課題とタイムリーな話題を取り上げ学習する	62	70	1	総合	7	午前午後	7~12	100	そのき市民学級実行委員
	12	共生セミナー	男女共同参画社会の実現に向けて自身の生き方を考え共に生きる社会の在り方を学ぶ。	181	173	1	成人	3	午前	未定	30	企画委員(前年度受講生・公民館活動協力員)
保育			1			乳幼児			中止			
6. その他	13	そのきミュージックフェスティバル	洋楽器、コーラスの発表(企画会議実施)	0	0	1	総合	1	午後	未定	—	実行委員会
	14	曾野木地区文化祭	作品展示、チャリティバザー、音楽芸能発表会など	0	0	1	総合	1	午前午後	10	—	実行委員会
合 計				751	662	19	—	757	—	—	350	

両川公民館												
[R02.04.01現在]												
重点化	番号	事業名	事業内容	R元 予算 (千円)	R02 予算 (千円)	開設 数	対象	回数	時間	実施 予定月	募集 人数	連携・共催 (特記事項)
5. 現代的課題・社会的課題を探り、解決を支援する事業	3	両川元気塾	「60歳から始める元気」づくり	16	16	1	総合	2	午前	1~2	20	
6. その他	4	両川地区文化祭	作品展示、チャリティバザーなど	0	0	1	総合	1	午前午後	11	—	利用団体連絡協議会
合 計				16	16	2	—	3	—	—	20	

令和2年度 公民館事業計画

資料2-3

横越地区公民館				〔R02.04.1現在〕									
重点化	番号	事業名	事業内容	R01 予算 (千円)	R02 予算 (千円)	開設 数	対象	回数	時間	実施 予定月	募集 人数	連携・共催 (特記事項)	
1. 人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	横越地区親善スポーツ大会	ソフトバレーボールを通じて、地域の連帯意識の向上と親睦を図る	—	—	1	総合	1	午前・午後	6月	—	横越コミュニティ協議会 横越スポーツ振興会 自治会	
	2	よごしふれあいウォーク2020	横越地区内のポイントをつなぐウォークにより、地域を知りながら親睦を図る	62	62	1	総合	1	午前・午後	9月	—	自治会、育成協 横越コミュニティ協議会	
	3	文化祭	横越地域で活動している市民の作品展示およびイベント	195	195	1	総合	1	午前・午後	10、11月	—		
	4	新春俳句大会	発表会と親睦を兼ねた俳句会	15	22	1	成人	1	午前	1月	—	俳句サークル かはづの会	
	5	地下道清掃	横越出張所付近の地下道や街灯を地域団体等で清掃する	—	—	1	総合	1	午前	10月	—	横越小・中学校、コミ協、JA、ライオンズクラブなど	
2. 家庭における教育力向上を支援する事業	6	乳児期家庭教育学級【ゆりかご学級3期】	乳児期の子どもの発達や家庭教育の重要性を学ぶ	178	178	1	成人	5	午前	9、10月	30		
	6-1		保育	—	—	1	成人	5	午前	9、10月	20		
	7	幼児期家庭教育学級	幼児期の子どもの発達や家庭教育の重要性を学ぶ	113	113	1	成人	4	午前	5～6月	20		
	7-1		保育	—	—	1	成人	4	午前	5～6月	10		
	8	児童期家庭教育学	児童期の子どもの発達や親子のコミュニケーションの重要性・スキルを学ぶ	107	92	1	成人	4	午前	後期	20		
	8-1		保育	—	—	1	成人	4	午前	後期	10		
	9	子育てひろば	乳幼児の親子の交流、親子遊び、絵本の読み聞かせ	80	73	1	成人	8	午前	随時	—	イベント時に募集あり	
3. 青少年の生きる力を育む事業	10	子ども体験活動	小学生対象の夏・冬休み時に実施する体験事業	98	91	2	少年	3	午前・午後	8・12月	80		
	11	子ども映画会	DVD上映	—	—	2	総合	2	午前	8・3月	—		
4. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業	12	いきいきセミナー	生きがいと教養を身につけ、社会参加を支援することを目的とする	73	83	1	高齢者	8	原則午前	5～12月	25		
5. 現代的課題・社会的課題を探り、解決を支援する事業	13	女性セミナー	男女の役割を見直し、生活技術を身につける。地域の仲間づくり推進とコミュニケーション能力を身につける	141	131	1	成人	5	午前	後期	20		
	13-1		保育	—	—	1	成人	5	午前	後期	10		
	14	学習室開放	学習のため学習室を開放	—	—	1	総合	340	午前・午後	通年	—		
合 計				1,062	1,040	18	—	402	—	—	235		